

F★★★★★

ホルムアルデヒド登録認定商品

低汚染

高耐候

高光沢

防水性

防カビ

防藻性

完全水系総合外装仕上げ工法

アレスホールド"工法&デコ

STANDARD PATTERNS & COLORS

ALES HOLD SYSTEM & DECO

〈特許 第2610085号〉 JIS A 6909 建築用仕上塗材 可とう形改修塗材 E



ALES

関西ペイント

■ アレスホールド工法&デコ

■ 旧塗膜のテクスチャーを活かした仕上げ



- ◀アレス
アクア
シリコンACII
(KP-112)
- ◀アレス
ホルダーGII
(ウールローラー)
- ◀吹付タイル



- ◀アレス
アクア
シリコンACII
(KP-112)
- ◀アレス
ホルダーGII
(ウールローラー)
- ◀リシン

■ 旧塗膜のテクスチャーを変えた仕上げ



- ◀アレス
アクアレタン
(KP-120)
- ◀アレス
ホルダーGII
(多孔質ローラー)
- ◀吹付タイル

アレスホールド工法デコ(高原模様)



- ◀アレス
アクアレタン
(KP-120)
- ◀アレス
ホルダーGIIデコ
(吹付け)
- ◀リシン

ホルダーの特長

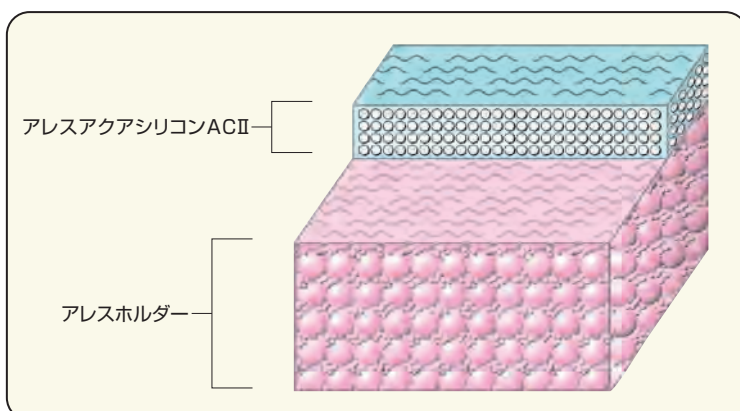
- 1 下地調整材
- 2 下塗材
- 3 中塗材

●アレスホルダーとは

水性反応硬化形エマルジョンを用いた微弾性下地調整材です。

本品は下地調整材、下塗材、中塗材に必要な各性能をすべて持っており、塗装方法の選択により、テクスチャーのコントロールも自由自在にできます。

※上記ローラー塗装の見本はアレスホルダーGIIを用いて作成していますが、アレスホルダーHGも同様の仕上がりとなります。



ホールド工法・上塗各種の特長

●アレスアクアレタン (水性反応硬化形ウレタン)

高光沢

防カビ・防藻

無鉛

●アレスアクアシリコンACⅡ (水性反応硬化形アクリルシリコン)

超高光沢

防カビ・防藻

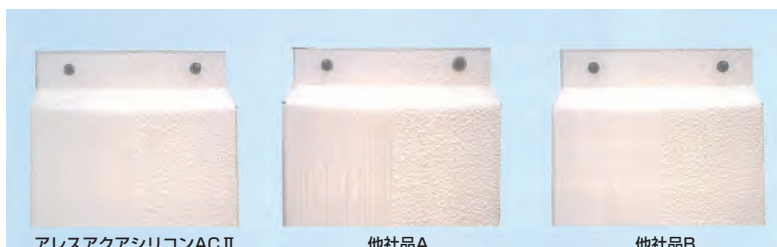
無鉛

耐候形1種

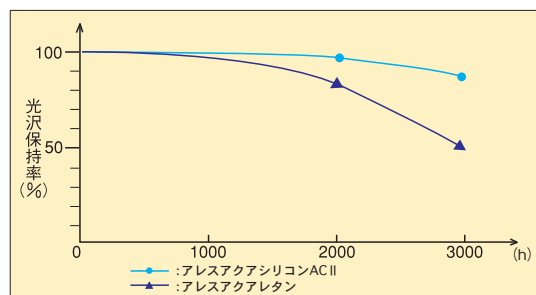
低汚染

耐汚染性

耐雨筋汚れ性試験板(屋外曝露:東京都大田区1年間)

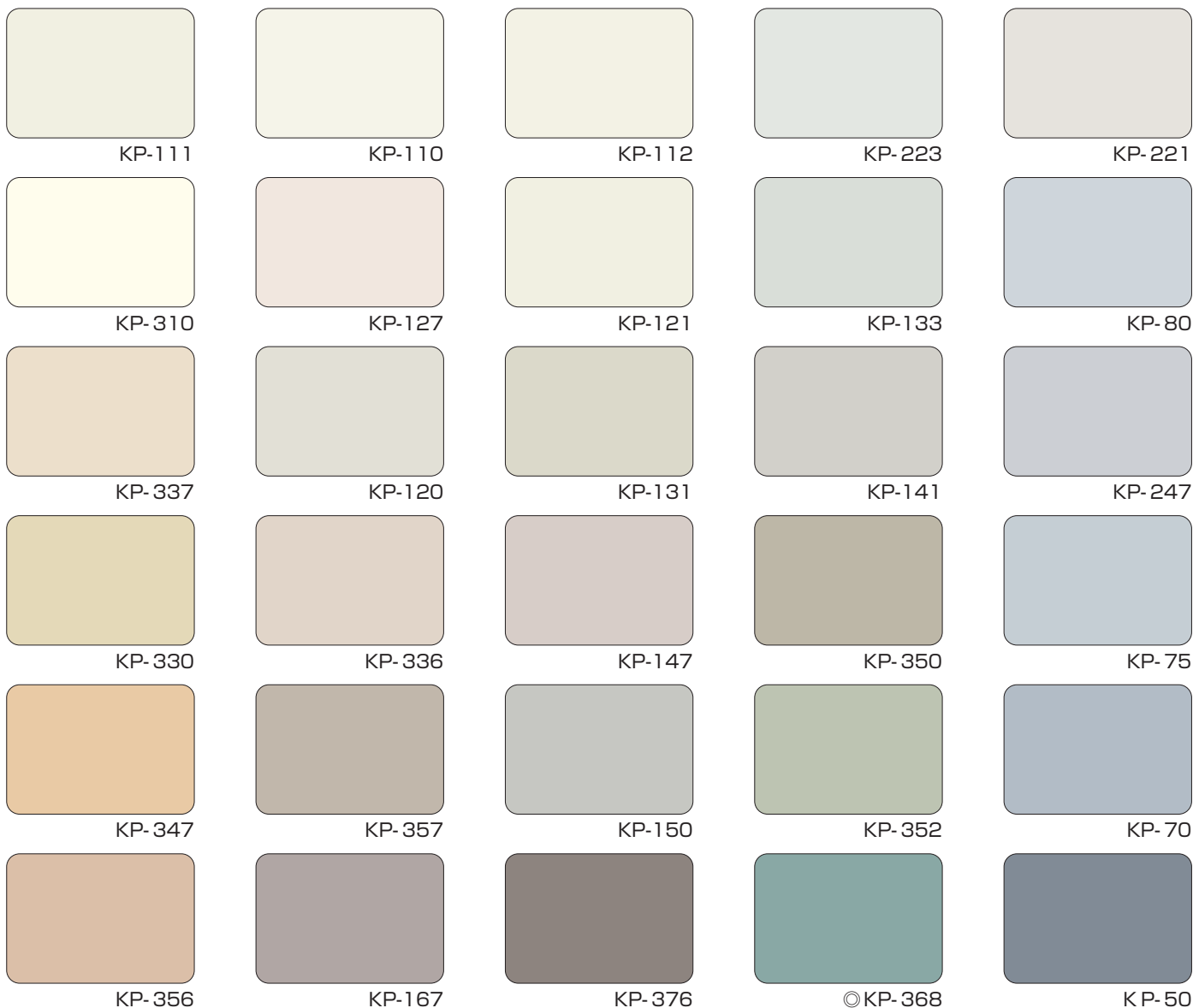


耐候性グラフ(キセノンランプ法)



提案色見本

近年の住宅の流行色を厳選し、お客様のニーズに対応できるカラーバリエーションにしております。



●この色見本は紙に塗装していますので、実際の色・ツヤが多少異なる場合があります。予めご了承ください。
●提案色以外でも日本塗料工業会色見本帳などでの調色も可能です。 ◎は材料費が割高になります。

標準塗装仕様

工 程	塗料名・処置	塗装回数	標準所要量 注1) (kg/m ² /回)	希釈率	塗装方法	パターン	塗装間隔 (23℃)
素地調整 注2)	ほこり、汚れを高圧水洗浄により入念に取り除く。クラック、鉄筋の露出、漏水など不具合箇所に対し、適切な処置を施す。 劣化塗膜、その他異物は適切なケレン工具(皮スキ、ワイヤーブラシ等)を用いて除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下地調整 下塗り 主材	アレスホルダーHG	1	0.3～0.5	上水 3～10%	中毛ローラー	平滑	8時間以上7日以内
			0.8～1.5	上水 2～ 5%	多孔質ローラー	さざ波	
			0.7～1.0	上水 7～10%	リシンガン	ゆず肌	
			0.7～1.2	上水 7～15%	エアレス 注3)	ゆず肌	
上塗り	下記適用上塗り塗料を塗装してください。 希釈、所要量、塗装方法、塗装回数、塗装間隔等については、選択された上塗りのカタログや製品説明書に従ってください。						

注1) 所要量は、被塗物の形状や素材、塗装方法、環境等により、増減することがあります。
注2) 素材が露出した部分や、セメント系補修材を施した部分には「エコカチオンシーラー」などを塗装してから本品の施工に移ってください。
注3) エアレス塗装の場合はブランジャー式高粘度吹付機を使用してください。
注) 新設コンクリートなど新しい素材に塗装する場合は、本品の塗装前に適切なシーラーを塗装してください。

適用上塗り

水性系	★アレスアクアフッソ中塗～アレスアクアフッソⅡ ★アレスアクアシリコンACⅡ ★コスモシリコン ★アレスアクアレタン ★コスモレタン ★アレスアクアグロス 等	溶剤系	★セラムFフッソ中塗～セラムFフッソ ★セラムシリコンⅢ中塗～セラムシリコンⅢ コスモマイルドシリコンⅡ ★セラムレタン 等	単層弾性系	アレスアクアビルド シリコンテックス
-----	--	-----	--	-------	-----------------------

★は本品との組み合わせで、JIS A 6909 可とう形改修塗材E上塗材に適合する事を確認しています。

標準塗面積 (1缶で塗装できる㎡)

仕上げ模様	塗装用具	希釈率	標準塗面積
平 滑	中毛ローラー	上水 3～10%	32～53㎡／缶
さざ波	多孔質ローラー	上水 2～ 5%	10～20㎡／缶
ゆず肌	リシンガン	上水 7～10%	16～22㎡／缶
ゆず肌	エアレス	上水 7～15%	13～22㎡／缶

塗料性状・荷姿

色	艶	容量
白	無し	16kg 石油缶

標準塗面積は既存パターンや下地の状態、環境その他要因により増減することがあります。
エアレス機はブランジャー式高粘度吹付機を使用してください。

《施工上の注意事項》

- 気温5℃以下、湿度85%以上、降雨、降雪、結露が予想される場合は塗装しないでください。
- 高い建物では、思いのほか風が強い事があります。10分間の平均風速が10m/秒を超えると予想される場合は塗装を中止してください。風により塗膜表層だけ乾いてしまうとワレ発生の原因となりますので、注意してください。
- 結露が発生しやすい部位への塗装は避けてください。
- シーリング面への塗装は極力避けてください。汚染や粘着、ワレの原因となります。やむをえず塗装する場合には、ノンブリードタイプのシーリング材を用いることとし、「シーブラ」または「マルチタイルコンクリートプライマーEPO」をバンダーとして挟むことで不具合を軽減することができます。
- 弾性スタッコ面への本品塗装は避けてください。ふくれが発生することがあります。
- 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は「マルチタイルコンクリートプライマーEPO」を下塗してから本品を塗装してください。
- 新設の素材に塗装する場合は、必ずシーラーを下塗りしてから本品を塗装してください。
- 新設コンクリート面は、素地のアルカリ度pH10以下、表面含水率10%以下(ケット科学社

- 製CH-2)、または5%以下(ケット科学社製HI-500シリーズ:コンフリートレンジ)の条件まで養生し、シーラーを塗装してから本品を塗装してください。
- 躯体や構造からの漏水がある場合、止水処理を十分行ってください。
- 旧塗膜の劣化が著しい部分は、サンダー、ワイヤーブラシ等で除去し、加圧水洗後十分乾燥させてください。素地が露出した部分については、「エコカチオンシーラー」を下塗りしてから本品を塗装してください。
- PC板、押出成形板、GRC板などの緻密な素材には、「浸透形Mシーラー」などエポキシ樹脂系シーラーを下塗してから本品を塗装してください。
- 本品は、規定の希釈率を厳守し、電動ミキサーなどを用いて均一にかき混ぜてから使用してください。
- 旧塗膜がスタッコのような大柄模様の際は各工程の塗料を十分に塗り込んでください。
- 強溶剤形の塗料を上塗りする場合、旧塗膜、シーラーの種類によってはちぢみ・シワなどの仕上がり不良が生じることがあります。事前にテスト塗装により確認してください。
- 本品は新設ALCには適用できません。塗装される際はアレスダイナミックフィラーを使用してください。
- 気温0℃以下、40℃以上環境での保管は避けてください。

《ご使用上の注意事項》 下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。――

【 予 防 策 】

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・ネリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。 本来の目的以外に使用しないこと。 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

【 対 応 】

目に入った場合: 直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。 皮膚に付着した場合: 直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。 吸入した場合: 空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。 漏出時や

飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

【 保 管 】

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

【 廃 棄 】

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

【 施 工 後 の 安 全 】

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対し安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

北海道	TEL (0133) 64-2424	FAX (0133) 64-5757	東 京	TEL (03) 5711-8905	FAX (03) 5711-8935	中 国	TEL (082) 262-7101	FAX (082) 264-3285
東 北	TEL (022) 287-2721	FAX (022) 288-7073	中 部	TEL (052) 262-0921	FAX (052) 262-0981	四 国	TEL (0877) 24-5484	FAX (0877) 24-4950
北関東信越	TEL (028) 637-8200	FAX (028) 637-8223	大 阪	TEL (06) 6203-5701	FAX (06) 6203-5603	九 州	TEL (092) 411-9901	FAX (092) 441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご諒解ください。

(22年06月17刷POM) カタログNo.298
頒布価格 1,500円(税込)